

2019年2月上旬配本予定

恋墓まいり・きょうのはずれ
—京都の“エッジ”を巡る二つの旅

A6判（文庫判）、並製／298ページ（カラー4ページ、モノクロ294ページ）
定価：1000円（+税） ISBN:978-4-9910111-0-8 C0193

京都を舞台にした人気作家のコラボレーション！

花房観音 × 円居挽

京都を舞台にこれまで多数の著作を発表してきた気鋭の小説家・**花房観音**（代表作：『女の庭』、『花びらめぐり』、『愛欲と情念の京都案内 魔の潜むこわ〜い街へようこそ』他）と**円居挽**（代表作：『河原町ルヴォワール（ルヴォワールシリーズ）』、『京都なぞとき四季報 町を歩いて不思議なバーへ』他）による書き下ろしアンソロジーが刊行！

観光客も地元の人にも馴染みのない京都の中心部をぐるっと囲む郊外＝洛外を舞台に、かたや、女はかつて付き合った男たちを、かたや、男は一人の女を探しに縦横無尽にまちをめぐり、弧を描きながら物語が繰り広げられます。

本書は「まちあるきしながら読む小説」です。

また、本書は単に小説を“読む”だけでなく、“読みながら歩く”ことを推奨しています。気鋭の映画監督・遠山昇司らマジカル・ランドスケープ研究会が二人の作家とコラボして、フィクションの中に登場する風景（モニュメント、ランドスケープ）のみならず、京都の洛外を端的に表すような場所を写真や地図（QRコード付）、テキストで紹介しています。本書は、今までありそうでなかった「まちあるきしながら読む小説」なのです。



イメージ写真：田村尚子

○主な収録コンテンツ

「恋墓まいり」著：花房観音 「きょうのはずれ」著：円居挽

「マジカル・ランドスケープ in 京都」

演出・ディレクター：遠山昇司
写真：田村尚子／編集：影山裕樹（千十一編集室）
寄稿：福島幸宏（京都府立図書館）、
恵谷浩子（奈良文化財研究所）ほか



※本書は、京都市の劇場「ロームシアター京都」が企画製作するアートプロジェクト「CIRCULATION KYOTO-劇場編」の一作品として誕生しました。2019年2月に、京都市内にて本書と連動した演劇公演が開催されます。 <http://circulation-kyoto.com/>

ご注文はツバメ出版流通まで FAX:03-3721-1922

TEL:03-6715-6121 <http://tsubamebook.com> mail:info@tsubamebook.com

貴店名（番線印） ご担当者： 様	新刊 千十一編集室 http://sen-to-ichi.com 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人	
	注文数	恋墓まいり・きょうのはずれ —京都の“エッジ”を巡る二つの旅 花房観音 + 円居挽 著 / マジカル・ランドスケープ研究会 + 千十一編集室 編 定価：1000円（+税） ISBN:978-4-9910111-0-8 C0193